

第11回 全国高専テクノフォーラム（概要）

「高専制度創設50年、さまざまな絆で新たな発展」

- 【日時】 平成25年8月20日（火）
- 【会場】 愛知県産業労働センター（ウイंकあいち）
〒450-0002 名古屋市中村区名駅 4-4-38
- 【主催】 独立行政法人国立高等専門学校機構
担当： 東海北陸地区国立高等専門学校
世話校： 豊田工業高等専門学校
- 【後援】 文部科学省（予定）、経済産業省（予定）、
愛知県（予定）、全国高等専門学校連合会 外
- 【開催趣旨】

国立高等専門学校（以下「高専」）は、設置後50年余にわたって、産業の中核を担う優れた実践的技術者を輩出するとともに、地域と連携した教育研究活動を通して、我が国の工業力の向上と経済発展に多大な貢献を果してきました。

全国高専テクノフォーラムは、産学官交流の推進を目的として平成15年に設置され、開催地を北海道から順に南に移し、平成25年度は東海北陸地区での開催となります。

第11回目となる今回の全国高専テクノフォーラムでは、高専制度創設50年を迎え、また、今後の高専制度の在り方を考える節目の機会ととらえ、「さまざまな絆で新たな発展」をテーマに開催します。

【フォーラム内容】

本フォーラムは、大学及び企業との連携という観点から2件の基調講演、企業などから高専に求めるニーズに関するパネル討論、企業によるパネル展示や高専による技術相談コーナー、そして企業や高専によるニーズ・シーズに関するプレゼンテーションを行います。このプレゼンテーションでは、1. 【産】企業等との連携、2. 【学】国公立大学・高等専門学校との連携、3. 【官】公的機関（行政）との連携、4. 【市民】ものづくり教育を通じた一般市民との絆、など様々な「連携」「絆」に関わる事例報告を行います。このフォーラムには色々な分野の方に参加いただいて、高専による技術相談会の色彩を盛り込んだ内容とします。

講演会等の終了後、産学官関係者による交流会も開催されます。

【参加対象者】

1. 国公立高等専門学校に所属する教職員
2. 産学連携を支援する公的支援機関、企業関係者
3. その他産学連携を支援する一般市民

【参加定員】 400名

また、本フォーラムと併設して、高専PRや技術教育啓発のための一般市民向けイベントとして、高専ロボコン・ロボカップ等のデモンストレーションや小中学生向けの理科工作教室も開催されます。

8月20日(火)

【5階 小ホール1】

10:00-10:30 [開会]

挨拶 小畑 秀文
独立行政法人国立高等専門学校機構理事長

挨拶 高井 吉明
テクノフォーラム実行委員長 豊田高専校長

祝辞 文部科学省研究振興局（依頼予定）

祝辞 経済産業省中部経済産業局長（依頼予定）

祝辞 愛知県産業労働部長（依頼予定）

10:30-11:00 基調講演①

井上 光輝 国立大学法人豊橋技術科学大学副学長

11:00-11:30 基調講演②

青山 高美 名城大学法科大学院講師
(元トヨタ自動車株式会社
知的財産部長)

11:35-13:00 パネル討論

「高専制度創設50年、高専に求めるもの」

13:00-14:30 昼食

【12階 1206, 1207, 1208, 1209室】

10:00-16:00 企業・高専によるパネル展示
技術相談コーナー

【12階 1201, 1202, 1203, 1204室】

14:30-16:20 企業・高専によるニーズ・シーズ
プレゼンテーション

【5階 小ホール1】

16:40-17:10 企業・高専によるニーズ・シーズ
プレゼンテーションのまとめ

【5階 小ホール2】

17:30-19:30 産学官交流会

○一般市民向けイベント

【9階 902室】

13:00-16:00 ・高専ロボコン・ロボカップ等の
デモンストレーション
・小中学生向けの理科工作教室

【本件問合せ先】（独）国立高等専門学校機構 企画課産学連携・社会連携係 TEL 03-4212-6815
〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号 学術総合センター10階